



鉾田市  
HOKOTA CITY

# 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い市が実施した 事業者支援策に関するアンケート分析結果

---

**鉾田市商工観光課所管**

**令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業**

令和4年4月

鉾田市 環境経済部 商工観光課

## 調査目的

令和3年度に銚田市商工観光課で行った、新型コロナウイルス感染症関連の各補助事業の効果及び手法について検証するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業活動への影響や経営課題の把握に努め、今後の事業に反映すべくアンケート調査を実施しました。

## 調査時期

令和4年2月22日から令和4年3月7日まで

## 調査対象

令和3年度 銚田市商工観光課実施の補助金を受給した310事業者

## 回答方法

匿名・郵送のみ（返信用封筒にて）

## 回答数（回収率）

165事業者（53.2%）

- ・複数回答可の設問に関しては、合計の割合が100%以上になります。割合は小数点第2位以下を四捨五入しております。
- ・回答者が特定可能な内容及び特定個人に対する誹謗中傷に関しては公開しておりません。
- ・分析結果を項目ごとにまとめているため、実際の設問と順番が前後しております。

# 回答者情報

## ●事業形態

事業形態	回答数	割合
個人	116	70.3%
法人	42	25.5%
団体	3	1.8%
回答無し	4	2.4%

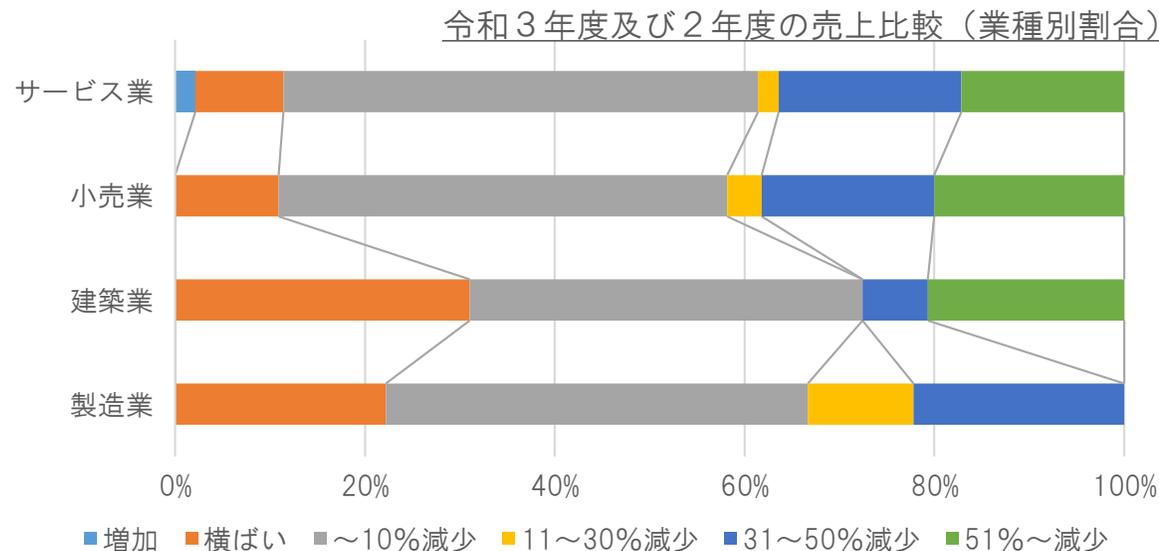
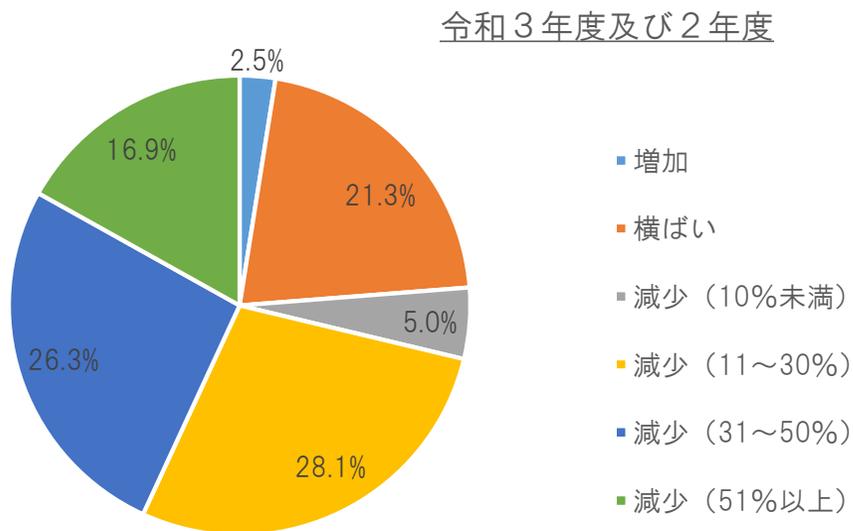
## ●主たる業種

業種	回答数	割合
サービス業（飲食・宿泊・理美容等）	90	53.3%
小売業（小売・卸売）	34	20.1%
建築業（土木・建築・設備等）	21	12.4%
製造業	7	4.1%
農林漁業	1	0.6%
その他	16	9.5%

その他の業種	回答数
運送関係	5
自動車整備関係	4
職業紹介、研修等	2
習い事	2
不動産	1
技術サービス	1
税理士	1

# 経営状況について

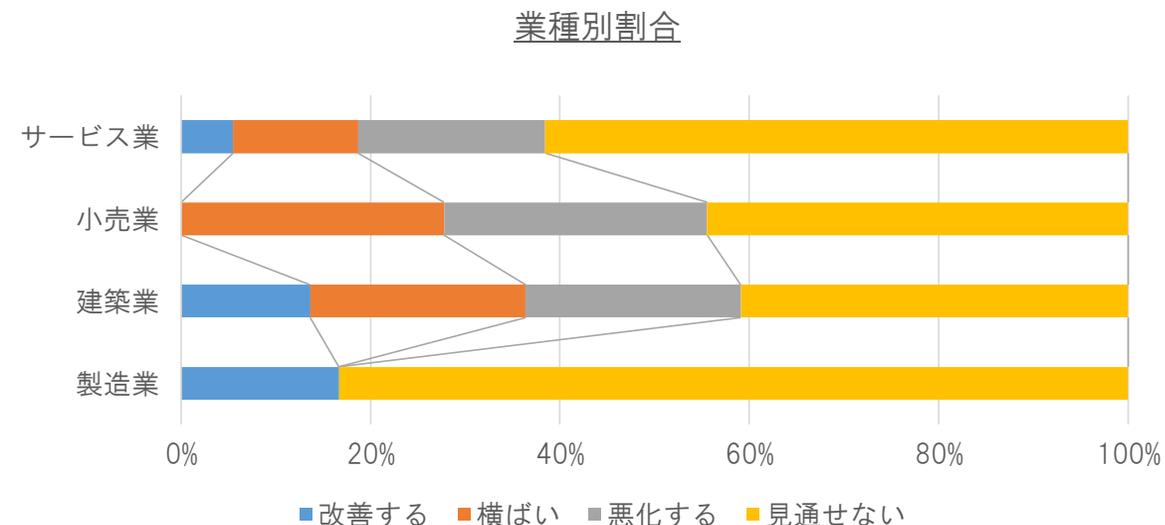
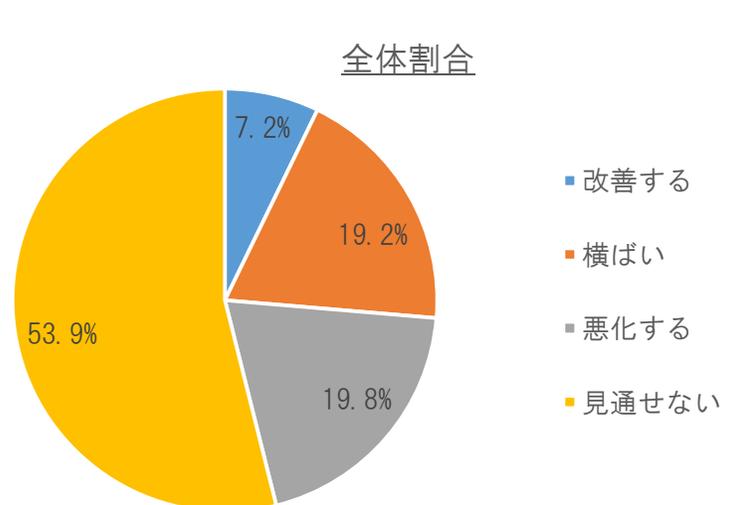
## ●売上げの比較



75%以上の事業者が「減少」と回答した。コロナウイルス感染症が、事業者の経営に継続して影響を及ぼしていることが読み取れる。

# 経営状況について

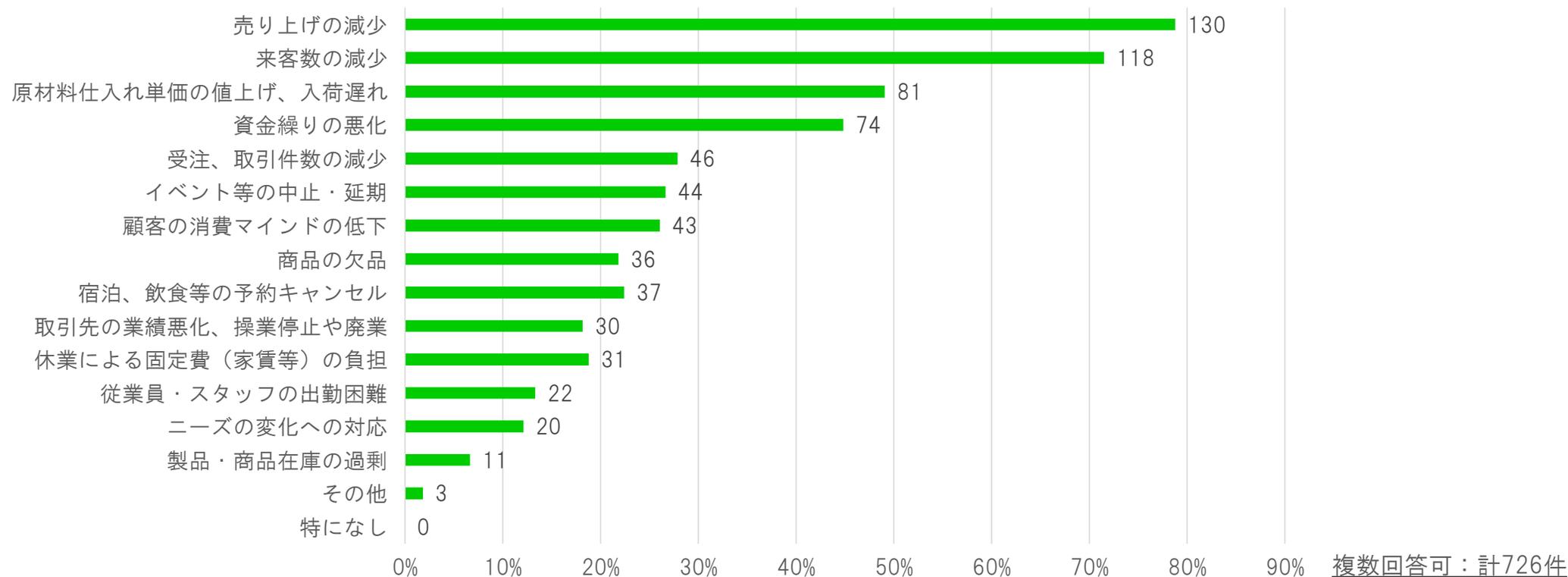
●令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）の経営状況の見通しについて



コロナウイルス感染症の感染状況により経営状況が左右されるため、「見通せない」と回答した事業者が5割以上となった。次いで「横ばい」「悪化する」が、およそ20%、「改善する」と回答した事業者は7.2%で、補助金を使った新分野展開・新規事業立ち上げなどが回答理由として挙げられた。

# 経営状況について

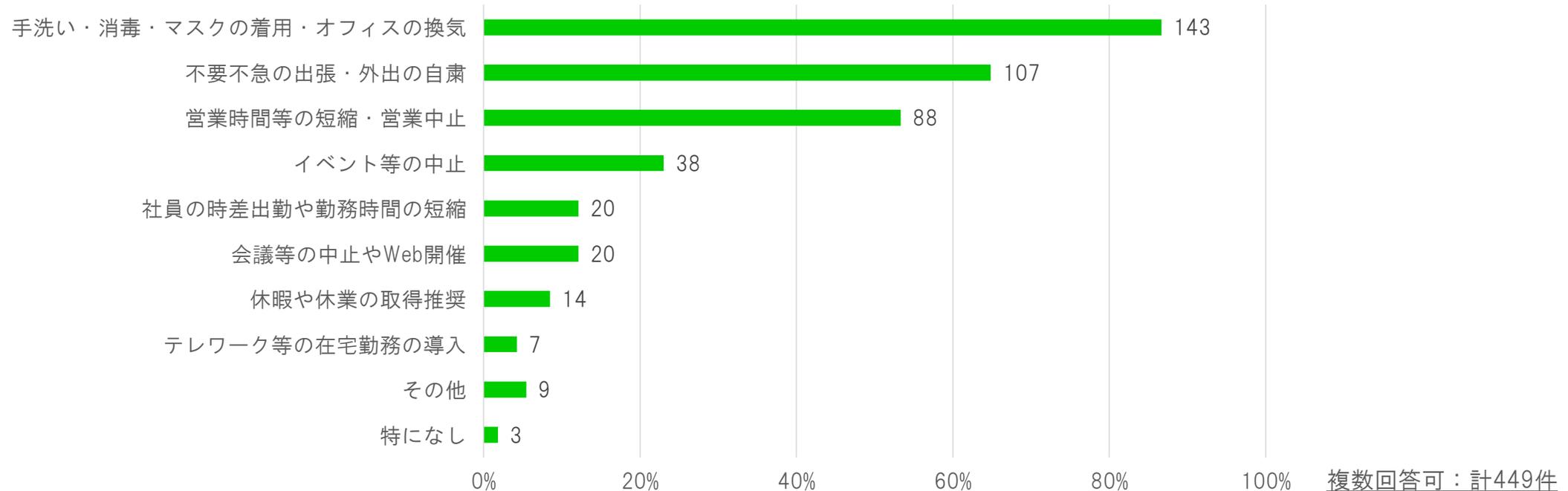
## ●新型コロナウイルス感染症を受けて懸念される経営課題



懸念される経営課題として、75%以上の事業者が「売上げの減少」を挙げており、「令和3年度の売上げが減少した」と回答した事業者数とほぼ一致している。令和2年度に続き、「売上げの減少」が深刻な経営課題となっていることが読み取れる。

# 新型コロナウイルス感染症対策について

## ●新型コロナウイルス感染症拡大防止のために取り組んでいること

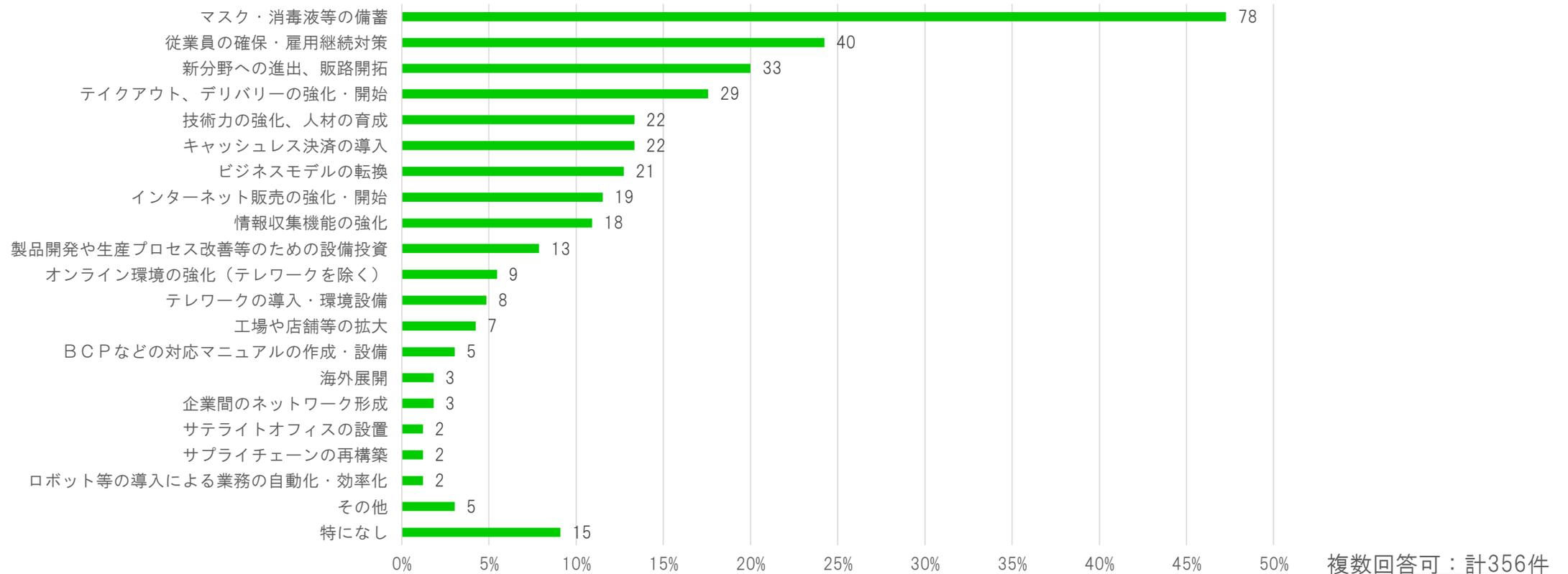


約85%の事業者が、感染症拡大防止の取り組みとして「手洗い・消毒・マスクの着用・オフィスの換気」と回答しており、市内の事業者が基本的な感染対策を徹底していることが読み取れる。

基本的な感染症対策は、ウィズコロナ時代の取り組みとして、継続して行われるものと考えられる。

# 新型コロナウイルス感染症対策について

## ●新型コロナウイルス感染症を受けて今後取り組んでいきたいこと



今後の取り組みとして、「マスク・消毒液等の備蓄」が約47%、「従業員の確保・雇用経済対策」が約25%、「新分野の進出、販路開拓」が約20%となった。「新分野の進出、販路開拓」の割合は、令和2年度より増加しており、各事業において新たな取り組みに対する意欲が高いことが見受けられる。

# 補助金制度について

## ● 受給した補助金

複数回答可：計280件

補助金種類	回答数	割合
中小企業等応援給付金支給事業（市）	86	52.1%
中小企業等ビジネスモデル転換事業（市）	30	18.2%
中小企業支援団体補助事業（市）	10	6.1%
新型コロナウイルスに関する 中小企業相談窓口設置委託事業（市）	7	4.2%
雇用継続支援事業（市）	4	2.4%
キャッシュレス決済促進事業（市）	25	15.2%
中小企業等事業継続支援給付金（市）	67	40.6%
中小企業支援団体補助事業（市）	10	6.1%
雇用調整助成金（国）	18	10.9%
事業復活支援金（国）	23	13.9%
営業時間短縮養成等関連事業支援金（県）	62	37.6%
その他	15	9.1%

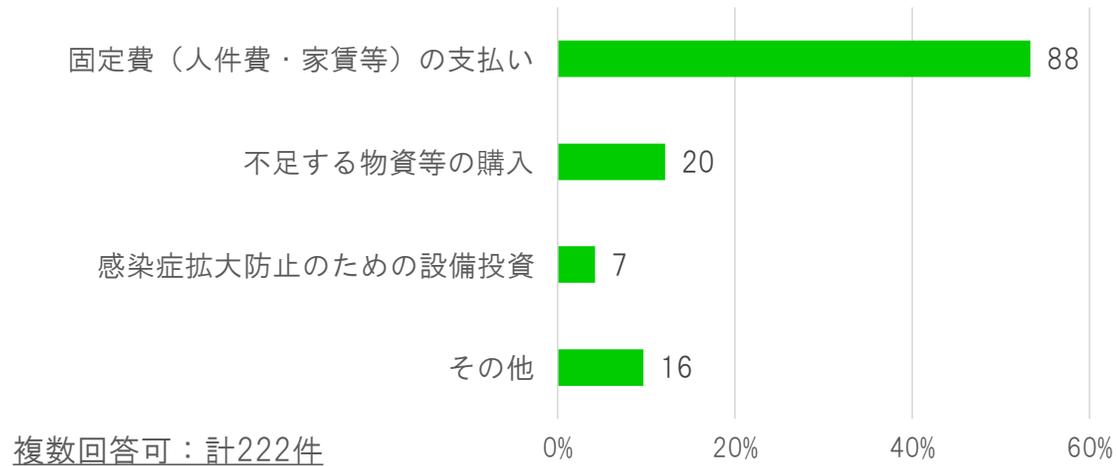
（参考資料）令和3年度補助金決定件数と補助金額

補助金制度	決定件数	補助金額(円)
中小企業等応援給付金支給事業（市）	138	34,200,000
中小企業等ビジネスモデル転換事業（市）	55	43,830,000
中小企業支援団体補助事業（市）	4	950,000
新型コロナウイルスに関する 中小企業相談窓口設置委託事業（市）	—	—
—	—	—
キャッシュレス決済促進事業（市）	—	—
中小企業等事業継続支援給付金（市）	199	29,850,000
<b>合 計</b>		<b>108,830,000</b>

※総事業費1億3,597万1,687円に対し、国からの臨時交付金1億2,230万2,000円を活用しました。

# 補助金制度について

## ●補助金の使用用途

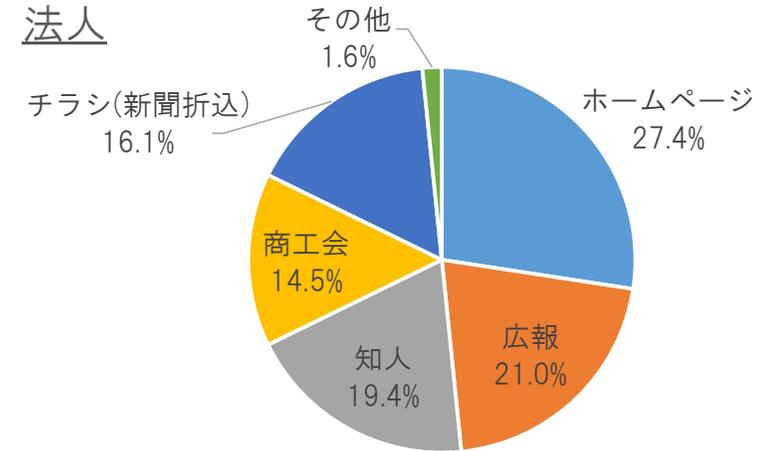
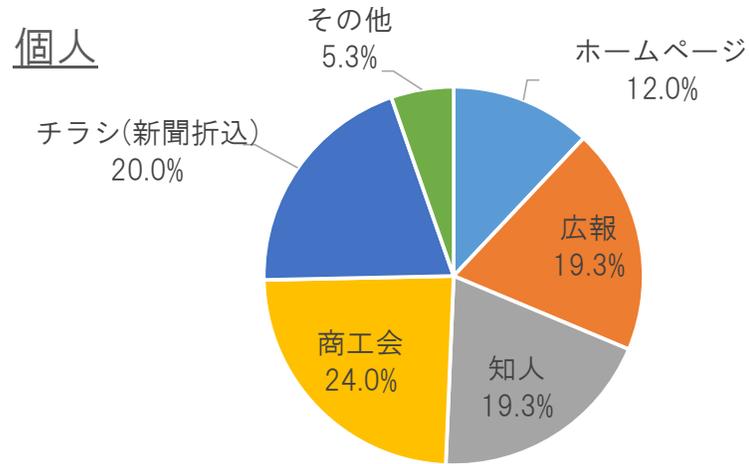


その他の回答
新規事業の設備・建設費
修理等
設備投資
備品購入
ガソリン灯油の値上がり経費
コロナ対策のための店内改装費
ホームページ作成
営業活動
運転資金
生活費

令和2年度は、「感染症拡大防止のための設備投資」と回答者が最も多かったが、令和3年度の回答では、半数以上の事業者が「固定費の支払い」に利用したと回答した。

# 補助金制度について

## ●補助金制度を知ったきっかけ



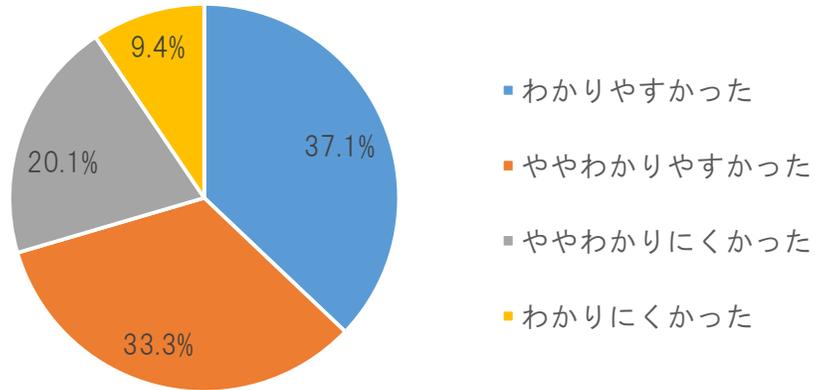
個人は、「商工会」が24%、次いで「チラシ」が20%、「知人」「広報」が同率の19.3%となった。

法人は、「ホームページ」が27.4%、「広報」が21%、「知人」が19.4%となり、ホームページでの割合が増加した。

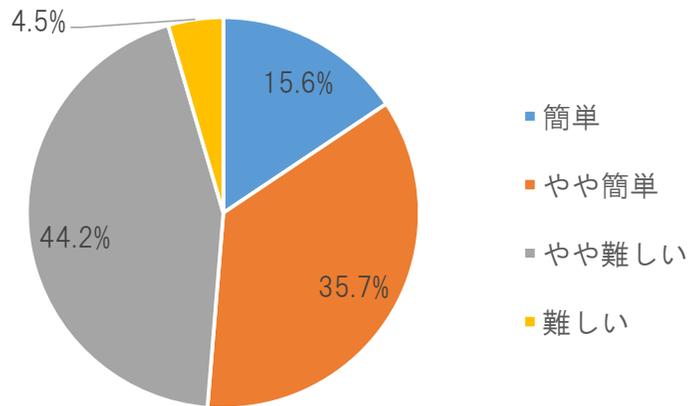
令和2年度の結果では、個人、法人ともに「知人」の割合が最も多かったが、令和3年度の結果と比較すると、市で行った事業周知ができたとみられる。今後の事業についても、より多くの事業者にも周知できるよう、様々な媒体、周知方法を検討する。

# 補助金制度について

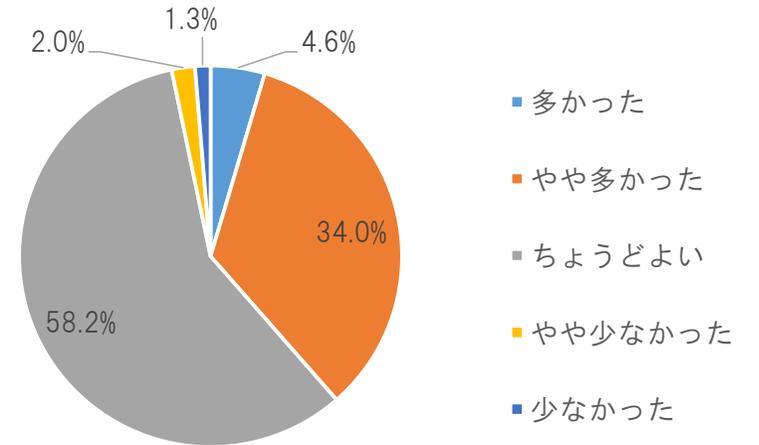
## ●各補助金制度の紹介内容のわかりやすさ



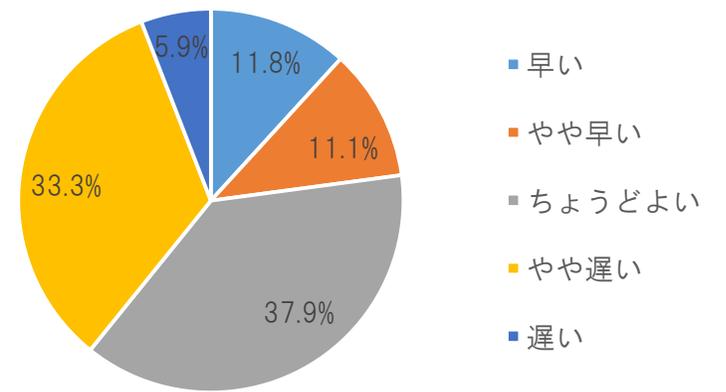
## ●必要書類準備の難易度



## ●提出書類の量



## ●申請から支給までのスピード感



# 補助金制度について

補助金制度の紹介内容について、約70%の事業者が「わかりやすかった」「ややわかりやすかった」と回答した。

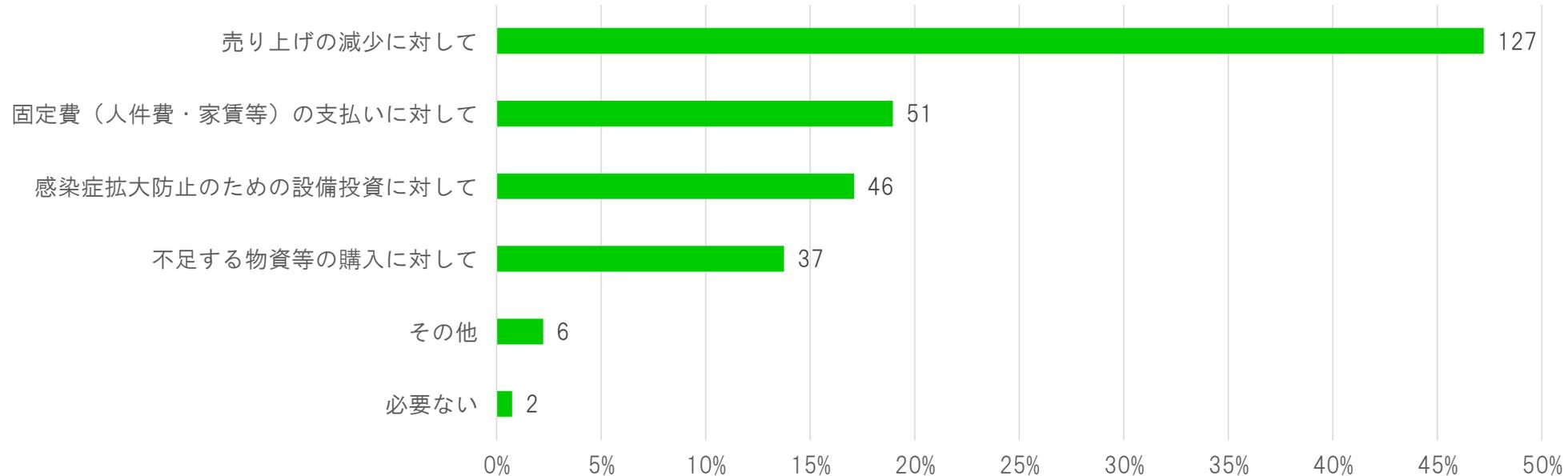
申請に係る提出書類については、およそ4割の事業者が「多かった」「やや多かった」と回答し、電子申請を求める意見もあった。申請書類の簡素化やオンライン申請についても引き続き検討していきたい。

支給までのスピード感は、「早い」「やや早い」「ちょうどよい」と回答した事業者が6割以上で、一定の評価が得られたと考えられる。

補助金制度そのものに対しては、「補助対象者（業種）の範囲の分散」や「売上金額に応じた補助額の給付」を求める意見があった。複数ある補助金制度の中で、「どの補助金が対象となるか分からない」といった意見も複数あり、分かりやすい内容や周知の仕方を工夫する。

# 補助金制度について

## ● コロナ禍において今後必要な支援

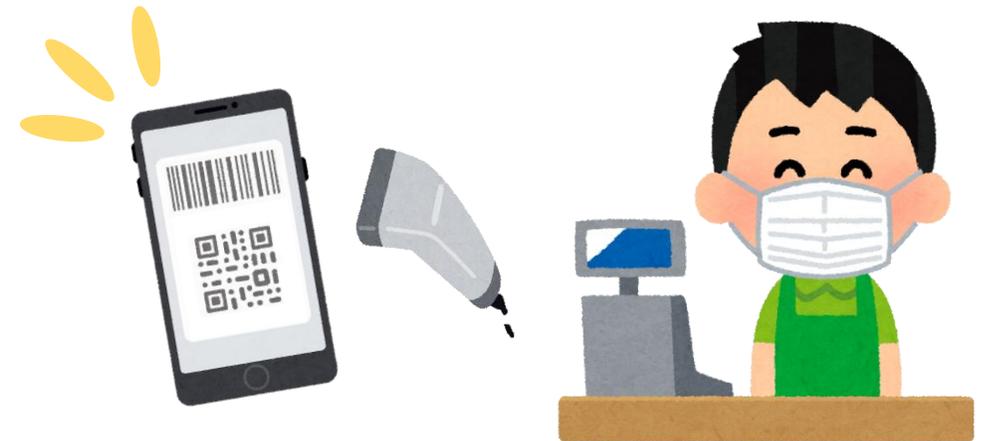


最も多かったのが「売り上げの減少に対して」で半数近くの事業者が回答しており、先の見えないコロナ禍に対して、今後の経営に不安を感じていることが読み取れる。

## その他の意見・要望

当市の対応として、「手厚いサポート（補助金）が助かった」など、補助金制度に対して感謝と引き続き期待する声が多数寄せられた。特に令和3年度に実施した、キャッシュレス決済のキャンペーンは、店頭への誘客だけでなく、コロナ禍において非接触のキャッシュレス決済を市民に普及できたと感じられた。

今後も、市民・市内事業者に貢献できるよう努めていきたい。





銚田市  
HOKOTA CITY

## 銚田市 環境経済部 商工観光課

T E L : 0 2 9 1 - 3 6 - 7 6 5 5

F A X : 0 2 9 1 - 3 2 - 2 1 2 8

E-mail : [shoko@city.hokota.lg.jp](mailto:shoko@city.hokota.lg.jp)

